

第21回SB-NOM

みつばちと庭園

-自然との向き合い方-



講師: オ・ボン・ミエル 大久保ひとみさん
植彌加藤造園 太田陽介さん

2025年

12月27日(土)

14:00 - 16:30

(13:30 受付開始)

参加申込は
こちらから



会場

楽友会館 2階 会議・講演室
京都府京都市左京区吉田近衛町

参加費 無料

主催・お問合せ

株式会社Seed Bank
info@microalgae-seedbank.com

第21回SB-NOM みつばちと庭園 -自然との向き合い方-

蜂蜜は私たちにとって身近な食品ですが、その生産を担う養蜂業が「畜産」に分類されていることはあまり知られていません。ミツバチと養蜂への理解を深める一方で、植木屋の立場から庭園管理における実践例を共有します。この二つの視点を通して、自然と人間の関わり方を考えていきます。

蜂蜜屋と植木屋、業種は違えど、私たちの共通点は「現場を見て身体を動かし、体感している」ことにあります。近年、異常気象の影響は自然環境だけでなく、生活や社会全体にまで及び、従来の常識や手法が通用しなくなりつつあります。現場でそれを肌身で感じている私たちは、今、真剣に悩み、自然と真摯に向き合っています。

本講演は、蜂蜜屋と植木屋を通して、変化の時代における「自然との新しい向き合い方」を参加者のみなさまとともに考えるきっかけを提供します。

* 講演者紹介 *

大久保ひとみ(おくぼひとみ)さん

はちみつ専門店 Au Bon Miel オ・ボン・ミエル オーナー

2014年8月3日(はちみつの日)にオープン。毎月テーマを変えて「京都はちみつのアトリエ」を開催しハチミツとミツバチの情報を発信している。
(アトリエとはフランス語でワークショップの意味)

2012年~2020年まで、ニホンミツバチによる養蜂を行う。



太田陽介(おおたようすけ)さん

植彌加藤造園株式会社 庭園部

2006年 京都学園大学(現、京都先端科学大学)バイオ環境学部 入学

2012年 植彌加藤造園株式会社 勤務

2019年 京都造形芸術大学大学院芸術研究科(現、京都芸術大学大学院)
涉成園・東本願寺 庭園ディレクター・職人、東山林相改善事業(清水山・菊
渓)、大文字山植生回復工事、令和7年度 大学における芸術家等育成事業
「TOPOS:まなびあう庭としての芸術大学」講師など

SB-NOMとは？

京都大学発スタートアップの株式会社 Seed Bank が不定期に開催する研究集会です。毎回、自然科学を中心にさまざまな分野の専門家をお招きし、講演と討論を行っています。専門知識はなくても大丈夫です！多くの方々のご参加をお待ちしております。